



# 辻川だより

ホームページ



https://village6567.com/

第75号 [2025-IV号] 令和8年3月7日 辻川区自治会 発行

辻川公民館 〒679-2204 福崎町西田原 1228-2 TEL 0790-22-5763

4月からの変更と新公民館建設に向けて

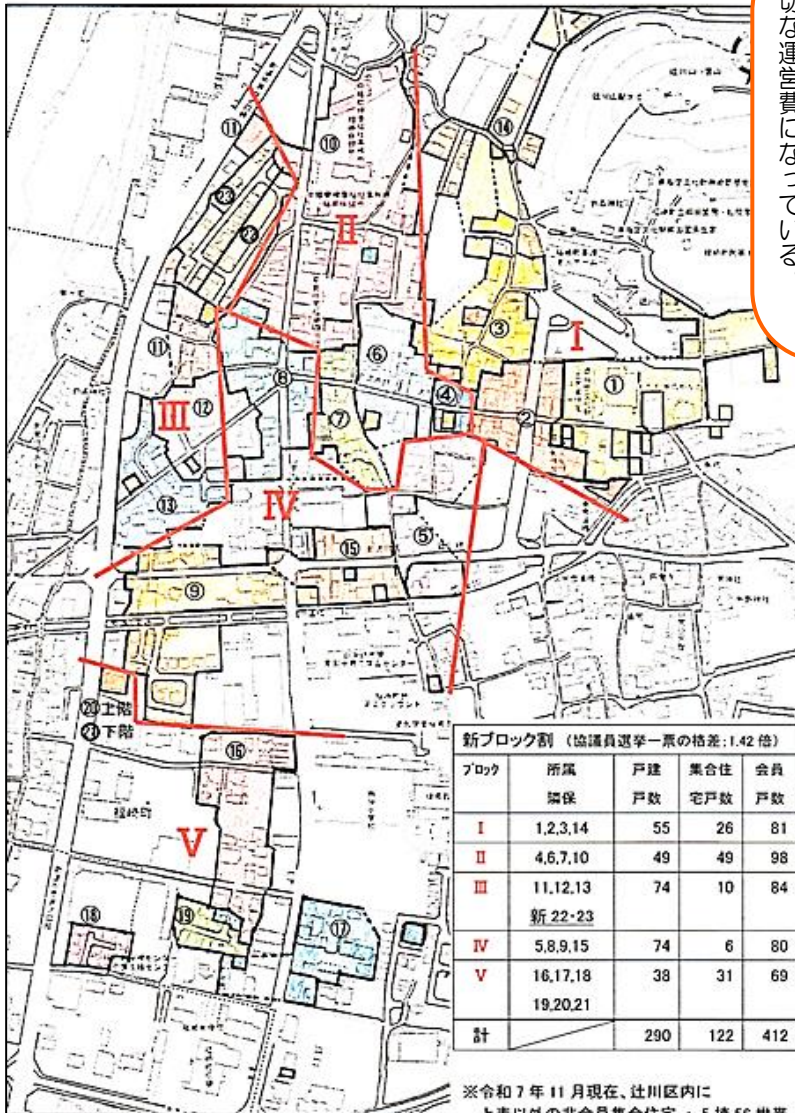
区長 田崎 正和

4月から、新ブロック割と新22隣保・23隣保（下図参照）、そして隣保の担当番がスタートします。新ブロック割は協議員選挙の一票の格差と隣保位置のばらつきを改善するものです。新隣保は旧22隣保41軒を2分割し、東側が新22隣保16軒（近く18軒）、西側が新23隣保25軒になります。そして担当番は従来の2月スタートが辻川区の事業年度に併せて4月からになります。以上の変更は令和7年度総会で、今年度役員会で検討し決定するお知らせしていた内容です。

新公民館建設は特別積立がひとまず終了する令和13年度以降になる予定ですが、その下準備が公民館建設等検討委員会を中心に令和5年度から始まっています。令和7年度末現在、①現公民館地（字中木戸1228-2）の地縁法人辻川区への所有権移転作業は大野司法書士によると、登記の特例適用（最も負担経費の少ない方法を受けるための見通しがついたといつこと）です。この後4月の総会で「申請不動産に関して特例適用を申請する旨の議決」が必要になり、その後、町からの「公告」という運びになります。②新公民館地（同1226）購入については、総会承認と農地転用受理を停止条件とする不動産売買契約書を2月に交わしました。その後、農地転用申請と売主の責任による境界明示、そして総会での予算案承認を受けた後、所有権移転登記と代金決済、土地の引き渡しが行われることとなります。令和8年度中に以上の①・②を終えたいと思っています。

2026(令和8)年4月からの新隣保・ブロック区分図

R7/12/6 隣保長・各種団体役員会



ブロック	所属隣保	戸建戸数	集合住宅戸数	会員戸数
I	1,2,3,14	55	26	81
II	4,6,7,10	49	49	98
III	11,12,13	74	10	84
IV	5,8,9,15	74	6	80
V	16,17,18 19,20,21	38	31	69
計		290	122	412

※令和7年11月現在、辻川区内に  
上表以外の非会員集合住宅：5棟56世帯  
会員集合住宅：1棟9世帯  
がある。

お知らせ(質問に答えて)  
■辻川区として年末に集金している地租割は辻川所屬(支配地)に限っている。他区(北野・田尻等)の支配地に居住されている世帯には関係区の支配割(土木割)が課されている。辻川区では辻川所屬地に生まれ、辻川区では辻川所屬地に住まれている他区の方からは一部を除き地租割を集金していない。この境界区分と風習は400年前の太閤検地の頃から続いているものと思われる(歴史読本12話「辻川の小字」参照) 区の大切な運営費になっている。

- 協議員会**
- 12/2月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。
  - ① 令和8年度区内要望仕分け区内道路安全対策要望確認
  - ② 自治会費・協力金徴収準備
  - ③ 節分年越祭・初午祭準備
  - ④ 新公民館地買付証明書・不動産売買契約書内容確認
  - ⑤ 公民館消防用設備等点検
  - ⑥ 令和7年度決算準備・8年度事業計画予算案検討
  - ⑦ 春季自主防災訓練内容検討
  - ⑧ (安否確認タオル掲示訓練も)



- 近頃の予定**
- ◇4月4日(土) 民俗辻広場まつり(協賛参加)
  - ◇4月26日(日) 辻川区総会
  - ◇5月9日(土) 新隣保長・各種団体役員会議
  - ◇5月17日(日) 溝普請
  - 12/28 老人会子ども会 合同鈴の森神社掃除

# 事業報告

◆12月6日(土)

◆隣保長・各種団体役員会議

- ① ブロック再編成と22隣保2分割方法決定
- ② 宮三番開始を4月からに(2月祭事は協議員で規模縮小実施)
- ③ 令和8年度区内要望確認
- ④ 自治会費徴収依頼
- ⑤ 新公民館地の買付証明書検討

◆3月1日 自主防災訓練  
ブロック単位で消火栓放水訓練実施。先立って行われた安否確認タオル掲示訓練は非会員にも参加を呼びかける。(今号入稿に間に合わなかったため次号で訓練参加状況を掲載)

# 祭礼行事の報告

◆1月1日(3日) 正月祭り

最近では辻川山公園經由で区外からの参拝者が増加。絵馬やお賽銭が増えている。

◆1月11日(日) Oとんひす

強風吹きすさび寒い一日であったが、6隣保により丁寧にお祈りいただいた恵美酒社で神事が厳粛に執り行われた。

○合格祈願祭(中学PTA主催)

区内の受験生11名と保護者が志望校合格を祈願。ご利益はきつとありますよ!



区内の受験生11名と保護者が志望校合格を祈願。ご利益はきつとありますよ!

○とんど 強風のため中止に。両お社前では持参された正月飾りや書初め等を預かり、歳灯で燃やすことになった。

◆2月3日(火) 節分年越祭(歳灯)

祭事の規模縮小を図る試行として高藤稲荷での歳灯を取り止めた。その評価は3月隣保長会議と4月総会で。

祭事の規模縮小を図る試行として高藤稲荷での歳灯を取り止めた。その評価は3月隣保長会議と4月総会で。



◆2月11日(祝水) 初午祭  
43年ぶりに新調された拜殿幕(5・6・7隣保合同奉納)が披露された。神事の頃には雨も上がり、6年ぶりの子ども相撲を楽しんだ。

◆2月11日(祝水) 初午祭

43年ぶりに新調された拜殿幕(5・6・7隣保合同奉納)が披露された。神事の頃には雨も上がり、6年ぶりの子ども相撲を楽しんだ。



福崎町の事業として辻川山や辻川界隈がきれいに、にぎやかに

2月18日石標脇に解説看板設置(登記所跡は石標なく看板のみ)

解説は英文も。看板上端の帯は辻川色の緑に。

昭和40年代まで辻川の賑わいをつくってきた家族経営の小売店が、同50年代から姿を消していった大きな要因の一つが大型店舗の進出であった。

当時のチラシ(B4判)には手書きのポップ体文字や絵が残っていた。

2025/3/8(土)チラシ(B3判)の一部

1992(平成4)/3/8(日)

私の中の昭和の時代(第7話)  
新聞チラシに見る昭和後期に開店した近くの大型小売店

現辻川観光交流センター地にあったボーリング場「福崎ボウル」の建物を利用して、昭和52年(1977)に福崎店が開店した。銀ビルはその後平成11年(1999)に現在地にボンマルシェと改称し移転した。なお、ライフ福崎店は平成6年(1994)に開業した。

ワエルマート → マックスバリュ

昭和58年(1983)、福崎大橋が開通し役場南の県道三木六栗線が東西交通の幹線道路になっていく。その道沿いの現コダイドラッグとうまいもん横丁地に同年開店したウエルマート(子供はウエルマートと言っていた)はジャスコグループ(後のイオングループ)の食品スーパー。ウエルマートは1994年頃からマックスバリュなどに屋号変更していった。令和3年にマルナカを吸収合併したマックスバリュ西日本はその後フジ・リテイリングと統合し新生フジが誕生した。

昭和58年開店から10周年

この33年間の物価上昇はチラシからもよくわかる。冷凍・冷蔵技術の発達で季節感のなくなった野菜や果物の値段の単純比較は難しいが、同期の地元兵庫産の「上乾ちりめん」では平常価格で1.4倍、爆弾価格で2倍になっていた。なお、平成4年のチラシには同元年(1989)に導入された消費税3%の表示はない。令和7年の食料品には消費税8%の表示がある。

令和6年誕生から新生フジ1周年

2025/3/8(土)チラシ(B3判)の一部

1992/3/8(日)

編集後記

昭和中期までの「初めての」お使いは近所の八百屋でした。昭和45年頃にJA福崎東支店北側駐車場にあった「くみあいマーケット」覚えておられますか。